

平成26年度第7回学長選考会議議事要旨

- I 日時 平成26年11月21日(金) 12:00~13:53
- II 場所 本部第一会議室
- III 出席者 加藤議長、草野委員、日比谷委員、千葉委員、三沢委員、秋澤委員、渡邊委員
(陪席)
佐藤総務部長、志賀総務課長、水村総務課課長補佐

○ 配付資料の確認が行われた。

IV 議事要旨

1 審議事項

(1) 議事要旨の確認について

議長から、配付資料に基づき、平成26年度第5回及び第6回学長選考会議の議事要旨について説明があり、これらを確認した。

(2) 学長候補者に係る意向調査の結果について

議長の指示により、総務部長から、配付資料に基づき、学長候補者に係る意向調査の結果について説明があり、これを再確認した。

【主な議論の概要】

- ・ 両地区の事務職員・技術職員の投票率に大差はないが、両地区の教育職員の投票率に大きな差異があることについては何か要因はあるのか。
- ・ 選考に当たり投票率の意味合いはどうか。

(3) 学長候補者との面談（プレゼンテーション及び質疑応答）

学長候補者のプレゼンテーションが約22分間行われ、その後、質疑応答を約30分間行った。

(4) 学長候補者の選考について

議長の指示により、総務課長から、学長候補者の選考方法について説明があった。その後、合議による学長の選考が行われた。

合議の結果、松永候補を次期学長候補者とする事で意見が一致した。また、学長選考会議として次期学長候補者に対して期待することなどの意見を文書で伝えることとした。

学長選考会議としての意見

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none">1 学長ビジョンに東京農工大学の特徴をより鮮明に打ち出して、今後の大学運営に取り組んでいただきたい。2 学長のリーダーシップのもとに目標を掲げ、その目標を達成するための具体的な活動項目を明確にして、達成期間及び年度毎の達成度を設定し、積極的な大学運営に取り組んでいただきたい。 |
|---|

【主な議論の概要】

- ・ 来年度から、学長選考会議は、学長の業務執行の状況について恒常的な確認を実施することになるため、学長選考会議として次期学長候補者に対して期待することなどの意見を伝えるべきではないか。

→ 平成27年12月1日に渡邊委員から次期学長候補者に対して「次期学長候補者決定に当たり学長選考会議が付した意見」を説明するとともに、書面を手交した。

(5) 学長候補者の公表について

議長の指示により、総務課長から、席上配付資料に基づき、ホームページ等で公表する次期学長候補者の選考結果の資料及び報道機関等に配布するニュースリリース資料の事務案について説明があり、審議の結果、これらの内容で公表及び配布することを承認した。

(6) その他

総務課長から、国立大学法人法等の改正に伴い、本学の学長選考に関する規則等の一部を改正する必要があるとあり、今後、学長選考会議を開催することとなるとの説明があった。

配付資料

資料1-1	平成26年度第5回国立大学法人東京農工大学学長選考会議議事要旨
資料1-2	平成26年度第6回国立大学法人東京農工大学学長選考会議議事要旨
資料2-1	意向調査の集計結果（別紙様式6-2）
資料2-2	学長選考に係る意向調査の集計結果
資料2-3	意向調査実施状況報告
資料3-1	国立大学法人東京農工大学長候補者応募書（別紙様式1） 学長候補者推薦書（別紙様式2）
資料3-2	プレゼンテーション資料
席上配付資料	ホームページ等公表資料
席上配付資料	ニュースリリース資料